

地域自然情報ネットワーク 第 12 期事業報告書

平成 26 年 7 月 1 日から平成 27 年 6 月 30 日まで

1. 自然環境の調査解析にかかわる技術の企画・開発および評価事業

● 東京都内エコロジカルレッドデータの評価に係わる基礎的研究

休止中

● 群馬県昭和村再生可能エネルギーのための自主環境調査および図面整備

群馬県昭和村における再生可能エネルギー発電計画にかかわる自主環境調査と、地図情報による資料作成。(井本)

2. 自然環境情報の整備・公開事業

● 神奈川県生物多様性保全のための図面整備

神奈川県生物多様性地域戦略策定のための地図情報の整理と、地図図面の作成。(井本)

● みなかみエコパーク図面作成

ユネスコエコパークへの登録のための地図情報データ整理と図面の作成。(梶並)

● 徳島県鳴門市地図データ整理およびゾーニングマップ作成

徳島県鳴門市における再生可能エネルギー環境影響によるゾーニングマップの作成。(井本)

3. 自然環境保全等にかかわる人材育成・啓蒙活動事業

● 東京環境工科学園での人材育成

東京環境工科学園学生を対象に、自然環境分野への GIS 基本講座を選択授業のひとつとして行う。導入編は授業カリキュラムの中での選択項目として組み込まれる。その上で、受講生の中からさらなるスキルアップをめざす学生を対象に応用編の集中講義を行う。これまでに蓄積された教材の活用と再編を行う。ArcGIS のバージョンは 10.2 を使用する。(梶並)

● 東京都レンジャー講習会「GIS」研修

東京都のレンジャーを対象として QGIS の講座を開催した、GIS による解析・応用技術の普及とそのための人材育成を図った。(梶並、奥秋)

● ESRI ユーザー会議、コミュニティーフォーラム等への参加を行う。

ESRI ワールドユーザー会議 (USA サンディエゴ市) への参加を希望者を募って行う。国内で開催される ESRI 社のコミュニティーフォーラムでは NPO としてブース出展等を行う。(梶並、井本)

● 地域自然情報研究会およびジオエコツアーの開催

女性技術士の会への共催でジオエコツアー (高尾山) を 6 月に開催した。講師は理事の小泉武栄先生にお願いした。(井本、木村)

地域自然情報研究会として以下を開催した。

2015 年 3 月 22 日 (日) モンゴルにおける異常気象ゾドに向けた早期適応システムの開発 (大場章弘: 中央大学)

2014 年 11 月 22 日 (土) 「オープンソース 3D モデリングシステム Blender の環境分野への活用可能性」(山下 敦彦: 有限会社オリーブ技術士事務所 代表)

2014 年 8 月 24 日 (日) 「GIS@フィールドの提案」(杉江 俊和 : Nature worship 有限会社)

- 「野生生物と社会」学会行政研究部会

事務局を置く。

- NPO 法人野生生物調査協会

協力関係を継続する。

- Planet Action (spotimage, astrium 社 (仏))への参加

Planet Action における「都市の生態的に重要な場の抽出」を継続。(井本・梶並)

4. 自然環境保全にかかわる支援活動事業

- 西武・狭山丘陵パートナーズ指定管理業務

東京都建設局の公園指定管理者である西武狭山丘陵パートナーズの構成員として、「都立公園狭山丘陵グループ」に自然環境 GIS の整備と管理を継続し運営への提案をする。要請に応じて、随時必要な地図情報を出力し提供する。google の方針の変更に伴い。ウェブ GIS の再構築に努める。収集データをもとに、管理や運営、広報への提案を行う。(井本、平城、梶並)

- 丸の内自然環境情報整備手法検討にかかわる企画と協力

丸の内における都市の自然情報のモニタリングシステム構築にかかわる企画への協力。(井本、八十島、梶並、奥秋)

- 阿蘇草原再生協議会

前期に引き続き、協議会・生物多様性小委員会に参画し、さらに観光小委員会に参加。(逸見)

- 上サロベツ自然再生事業

再生技術部会および再生普及部会に参画する。(増澤)

5. その他の事業

- メーリングリスト・ホームページの維持管理

ホームページ等による広報を行う。(八十島)

広報を会員への情報提供の重要な手段と考え、その改善につとめる。あわせてメーリングリストの管理を行う。メーリングリストは入退会に応じて随時管理する。(梶並)

平成 25 年度から Facebook による広報を併用。(井本)

- ニュースレターの発行

休刊中